

文教(大学)様向け ※IBC

止まらない授業・研究を支えるIT運用へ

こんな課題ありませんか？

課題

トラブル原因の特定に苦慮

「通信が遅い」という連絡に対して、ボトルネックがどこなのか分からない

課題

機器・システムの増大・複雑化

インフラ環境の複雑化により学内システム全体を横断的に把握できず、結果として障害対応が後手に回っている

「ユーザー視点」で通信遅延のボトルネック箇所を可視化



■ 端末からWebサービスまでの通信経路と品質をユーザー視点で可視化し、どの区間で遅延が発生しているのかを直感的に把握できます。

■ 遅延の原因がネットワーク起因か、Webコンテンツ（サーバ・アプリ）起因かを迅速に切り分け、調査工数や手戻りを削減します。

■ 無線環境が影響する場合も、端末のWi-Fi電波強度や品質を可視化し、アクセスポイント起因の不安定さを明確に切り分け可能です。

学内システムを一元監視し、障害を未然に防ぐ運用へ



■ 学内システム全体の監視データを一元的に可視化し、通信遅延やリソース逼迫といった異常の兆候を早期に把握。障害が顕在化する前の対応を可能にします。

■ 1分間隔で収集した詳細データを非圧縮で蓄積することで、突発的な事象も見逃さず、原因分析や再発防止の精度を向上させます。

■ 将来予測（キャパシティ予測）や自動分析機能により、「検知する監視」から「未然に防ぐ運用」へと進化させます。

ご紹介ソリューション

通信経路・品質可視化



ご紹介ソリューション

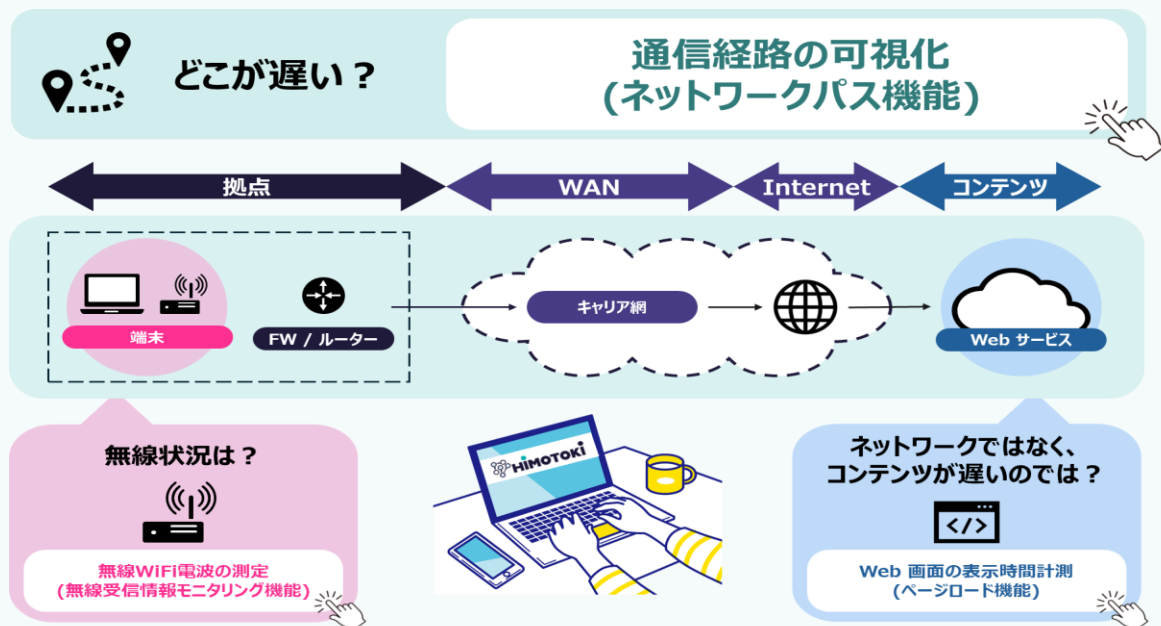
障害予防型監視



System Answer® G3

端末からWebサービスまでのアクセス
経路を可視化し、ボトルネックを調査・特定

参考
価格 **¥50,000 ~** 月額
3計測（=モニタリング）/契約



障害予防型監視

System Answer® G3

学内システムの「見える化」のみならず、
分析機能を利用し「障害予防」の実現に貢献

参考
価格 **¥300,000 ~**
想定監視対象機器数：10ノード

1分間隔監視・最大5年間 監視データ非圧縮保存

- 5分や10分間隔では検知できない突発的な事象を捉えることが可能。
- 過去の詳細データを基に分析を行うことで、精度の高い分析を行い、予防保守・予兆検知につなげることが可能。

ネットワーク、オンプレ、クラウド の豊富な監視テンプレート

- 133メーカーのプライベートMIBをテンプレートとして、標準対応しているため、マルチベンダー機器の監視を容易に実現します。

障害予防を支援する分析機能

収集した過去データをもとに様々な自動分析を実施
通常監視では気づけない障害予兆検知やキャパシティ管理を実現



導入実績 **1,000社以上**

様々な大学のお客様で豊富な実績！

TCM



明治学院大学



アイビーシー株式会社

本社

〒104-0033
東京都中央区新川1-8-8 アクロス新川ビル8F
tel.03-5117-2780 fax.03-5117-2781

西日本
事業所

〒532-0004
大阪府大阪市淀川区西宮原2-7-38 新大阪西浦ビル3F
tel.06-7653-1014 fax.050-3473-4160